

「え？生魚食べられる？」

パーダルカ・オリハ
日本語・日本文化研修留学生 ウクライナ

和歌山に来て3か月が経ちましたが、これまでたくさんの面白い出来事があり、色々と考えさせられました。来日したばかりの頃は、様々なメディア媒体から取材の依頼が殺到しました。そして私がテレビに出た後、多くの人から会って話がしたいと連絡をもらいました。おそらく私はウクライナ人で、私の国は現在辛い歴史を通してがんばっているからかもしれませんし、あるいは私がただ幸運なだけかもしれませんが、いい人に会えるのはラッキーです。

3ヶ月前に買った名刺入れはもう余裕がなくなりました。このことは、新しい人との出会いがとても成功していることを表しているようで、とても嬉しいです。私の新しい知人の輪には、学生だけでなく、ジャーナリスト、市役所の代表者、慈善団体の方、書道の先生、さらには警察官もいます。さまざまな年齢、さまざまな職業、さまざまな興味を持つ人々ですが、話してみると皆さん、3つの共通点があるような気がします。1つ目は、日本人であること、2つ目は、皆とても親切です。そして3つ目の点については、実際の出来事をもとに説明します。

ある日、書道の先生に書道教室に誘っていただいたことがあります。子供から大人まで一緒に書道のスキルを磨くレッスンです。先生が生徒さんに私を教室へ連れて行ってくださるように頼みました。素敵な女性と娘さんが二人で迎えに来てくれました。二人とはその時に初めて会いましたが、教室までは少し遠かったので、たくさん話しました。そして、教室に着いたのはレッスンの1時間前だったので、お茶を飲みながら話をしたり、たくさん質問をしたりしました。先生は「ウクライナの気候はどうですか？」と聞いて、迎えに来てくれた女性は、まるで彼女がすでに何か秘密を知っているかのように微笑みました。また、先生が「日本語を学ぶきっかけは何でしたか？」と聞いたとき、その女性は「え？」と声を出してびっくりしました。続けて先生が「日本料理はどうですか？もう食べましたか？」と言うと、その女性は「ええ？！先生、マジで全く同じ質問を聞きました！」と言いました。



その瞬間、私は教室に来るときにその女性と話していたすべての会話を頭の中で思い出しました。すべての会話が先生との会話と同じような内容や流れであるような気がしました。でも、私が気づいた最も興味深いことは、私の答えに対する日本人の反応です。

私は「日本料理はよく食べます。特にお寿司が大好きです。」と答えました。すると、先生と女性が驚きながら「え？生魚食べられる?!」と声をそろえて叫びました。私はその反応を見て、料理についての質問をした人は皆、同じような驚きの反応をすると感じました。3つ目の共通点は、このような驚きの反応です。なぜ日本人は私が生魚を食べられると知ったときにいつもとても驚くのでしょうか？おそらく次のような理由があると思います。

人間が驚くのは何かが想像と違う時ではないでしょうか。日本人は外国人が生魚を食べられないというイメージを持っているのかもしれませんが。ですから、「私は生魚をよく食べる」と異なる答えをしたときに、驚きのきっかけになったのではないのでしょうか。私は人が持っているイメージが変わる瞬間を見るのが好きです。私の答えによって日本人が驚いた反応をすると、その人の持っている外国人のイメージを変えることができたと感じて嬉しいです。

考えてみると、入学前の私もただ漠然と日本のイメージを持っているだけでした。本で読んだり、テレビで見たりしときのイメージは実際と異なる場合が多いでしょう。日本語を学び始めた頃は、日本人は恥ずかしがり屋で内向的な性格というイメージがありました。2019年に初めて来日した時、そのイメージが変わってしまいました。到着したばかりの関西空港駅で電車の切符の買い方に困っていると、近くの人が親切に声をかけてくれて、切符を買うのを助けてくれました。また、一人で観光名所を訪れたとき、列に並んでいる時に話しかけてくれたり、何回も写真を撮ってもらったりと、たくさんの人に助けられました。この経験によって私の日本人へのイメージはがらりと変わりました。日本人は社

交的でとても優しい性格なのだ気づいたとき、私は驚きとともにうれしさと感動を感じました。このような感覚は、おそらく書道の先生や生徒さんたちも感じたのかもしれませんが。

人との出会いや日々の生活によって新しいものの見方を持つことは、自分の価値観に影響を与え、パーソナリティの成長につながると思います。これまでの数年をふり返ってみると、日本や日本文化のおかげで私のパーソナリティは成長したと感じています。そして、今は和歌山で出会った多くの人々や様々な経験から影響を受けて少しずつ「いい私」に向かっています。ですから、これまでの人生で出会った人々にありがとうと伝えたいです。人との出会いが一番大事なことです。これからも人との“縁”を大切にしていきたいです。



"Eh? Can you eat raw fish?"

Padalka Olha

Japanese studies student / Ukraine

I have been in Japan for three months now, and I have been lucky enough to make many acquaintances. My new acquaintances are very different people: from calligraphy teachers to police officers. However, they have at least three things in common: they are Japanese, they are very kind, and they are always surprised that I love sushi. But why are they so surprised? They probably have an idea that foreigners don't eat raw fish.

When I first started learning Japanese, I had a certain image about Japanese people that they are shy and a little introverted. However, when I visited Japan for the first time in 2019, I was convinced of the opposite. Japanese people always sincerely helped me buy a ticket or took pictures when I was traveling alone. And they also freely started a conversation with me. It changed my mind and I realized how open and friendly they are, which was a really pleasant surprise. Probably the Japanese, while changing their opinion about foreigners, are surprised the same way.

Studying the Japanese language and culture had a great impact on my development as a person, as well as on my worldview. But the main merit and gratitude in this goes to the people who meet on my life's path. Thanks to them, I am on my way to becoming a better version of myself and will continue to value relations with people as my greatest asset.

"Що? Ти можеш їсти сиру рибу?"

Падалка Ольга

Студентка японських студій / Україна

Я в Японії вже три місяці, і мені пощастило завести багато знайомств. Мої нові знайомі – це дуже різні люди: від викладачів каліграфії до поліцейських. Однак їх об'єднує як мінімум три речі: вони японці, вони дуже добрі, а також вони завжди дивуються, що я дуже люблю їсти суши. Але чому вони настільки дивуються? Напевно у них уявлення, що іноземці не їдять сиру рибу.

Коли я тільки почала вивчати японську, у мене було певне уявлення про японців, що вони сором'язливі і трохи замкнуті в собі. Однак, коли я вперше відвідала Японію у 2019 році, я переконалася в протилежному. Японці завжди щиро допомагали мені купити квиток чи фотографували, коли я подорожувала одна. А також вони вільно заводили розмову зі мною. Це змінило мою думку і я зрозуміла, які вони відкриті та дружні, що приємно здивувало. Напевно японці, які змінюють думку про іноземців, дивуються цьому з такою ж силою.

Вивчення японської мови і культури дуже вплинуло на розвиток мене як особистості, а також на мій світогляд. Та головна заслуга і вдячність в цьому людям, які зустрічаються на моєму життєвому шляху. Завдяки їм я прямую до кращої версії себе і буду й надалі мати дружні зв'язки із людьми як найбільшу цінність.